

## 令和2年度 指定管理者評価結果について

	頁
○評価の概要	1～2
○個票	
<b>A部会</b>	
1. 総括評価（5段階評価）	
②農林業振興	
大分農業文化公園	3
大分県都市農村交流研修館	3
大分県林業研修所	4
③港湾・公営住宅	
別府港北浜ヨットハーバー	5
2. 中間評価（5段階評価）	
①スポーツ	
大分スポーツ公園、高尾山自然公園、大分県立武道スポーツセンター	6
大分県立庄内屋内競技場	7
③港湾・公営住宅	
別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	8
大分港大在コンテナターミナル	9
3. 年次評価（所見評価）	
①スポーツ	
大分県リバーパーク犬飼	10
大洲総合運動公園、大分県立フェンシング場	11
③港湾・公営住宅	
県営住宅等	12
<b>B部会</b>	
1. 総括評価（5段階評価）	
⑤レクリエーション	
大分県長者原園地	13
おおいた動物愛護センタードッグラン・多目的広場	14
ハーモニーパーク	15
⑥社会福祉	
大分県社会福祉介護研修センター	16
大分県母子・父子福祉センター	17
大分県聴覚障害者センター	18
大分県身体障害者福祉センター	19

2. 中間評価（5段階評価）

④文化・コンベンション  
大分県立別府コンベンションセンター . . . . . 20

⑤レクリエーション  
大分県青少年の森、大分県平成森林公園、大分県神角寺展望の丘 . . . . . 21

3. 年次評価（所見評価）

④文化・コンベンション  
大分県立総合文化センター、大分県立美術館 . . . . . 22

## 評価の概要

### 1 評価の視点

- (1) 施設の設置目的に沿った取組（サービスの向上等）が行われたか
- (2) 経費の節減など効率性の向上が図られたか
- (3) 公の施設にふさわしい適正な（適法性、安全性等）管理運営が行われたか

#### 【指定管理者評価部会】

区分	氏名		役職等	備考
A部会 ①スポーツ ②農林業振興 ③港湾・公営住宅	部会長	佐野 真紀子	(株) 日本政策投資銀行大分事務所 事務所長代理	行財政改革推進委員会委員
	委員	長崎 浩介	日本文理大学 経営経済学部 准教授	
		炭本 典生	中小企業診断士	
B部会 ④文化・コンベンション ⑤レクリエーション ⑥社会福祉	部会長	岩崎 美紀	中小企業診断士	行財政改革推進委員会委員
	委員	高橋 智秀	社会福祉法人みずほ厚生センター 事務局長	
		木下 英朗	(有) メガネの正視堂 代表取締役	

(敬称略)

### 2 評価手法・区分

指定期間の経過年数に応じた評価手法を用い、自己評価と外部評価の2段階評価を実施

種類		時期	概要
5段階評価	総括評価	5年度目（指定期間の最終年度）	採点を行い、A～Eの5段階で評価する。
	中間評価	2年度目	
年次評価（所見評価）		それ以外の年度	所見を記した文章により評価する。

(参考1：評価ランクの設定)

区分	点数	評価
A	90～100点	良好である
B	80～89点	概ね良好である
C	60～79点	普通である
D	40～59点	努力が必要である
E	0～39点	かなり努力が必要である

- (1) 自己評価(所管課による評価) : 6/1～6/30
- (2) 外部評価(指定管理者評価部会による評価：所管課評価を検証) : A部会 8/11・17、B部会 7/29・8/18
- (3) 評価結果を行財政改革推進委員会に報告、公表 : 10/19
- (4) 評価結果及び委員の意見等を指定管理者・施設所管課にフィードバック : 10月下旬(予定)

(参考2：評価項目と配点)

項目	配点
目標指標の達成等、設置目的の達成	20
利用者の満足度	20
経費の低減	20
収入の増加	10
職員育成、地域等との連携	15
平等利用、安全・危機管理	15
計	100

※施設特性に応じて配点方法は異なる

### 3 評価対象

指定管理者制度を導入している施設(26施設※) + 管理代行制度を導入している施設(県営住宅：1施設)

施設種別	施設数	指定管理者数	5段階評価											所見評価	
			総括評価					中間評価							
			計	A	B	C	D	E	計	A	B	C	D		E
①スポーツ	7	4	0						2			2			2
②農林業振興	3	2	2		1	1			0						0
③港湾・公営住宅	4	4	1		1				2			2			1
④文化・コンベンション	3	2	0						1			1			1
⑤レクリエーション	6	4	3		1	2			1		1				0
⑥社会福祉	4	4	4		3	1			0						0
計	27	20	10	0	6	4	0	0	6	0	1	5	0	0	4

※令和2年3月31日現在

### 4 評価結果の取扱い

- (1) フィードバック：評価結果については、指定管理者にフィードバックすることにより、県民サービス及び業務効率性の一層の向上と公の施設にふさわしい適正な管理運営の確保を図る。
- (2) インセンティブ：総括評価において「A」または「B」ランクの評価を受けた指定管理者に対しては、次期の指定管理候補者選定委員会における各選定委員の採点(100点満点)に得点加算を行う(「A」ランク：10点加算、「B」ランク：5点加算)。

一方、「E」ランクの評価を受けた指定管理者については、改善状況を県において評価・検討し、その結果、次回選定しないこともあり得る。

令和2年度 指定管理者の管理運営に対する指定管理者評価部会の評価 個票

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
② 農林業 振興	【施設名(指定期間)】 大分農業文化公園 大分県都市農村交流研修館 (H28.4.1~R3.3.31)  【指定管理者】 (公社)大分県農業農村振興公社  【担当部局】 農林水産部	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
		所管課評価	12/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	76	C
		部会評価	16/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	80	B
		【評価】	1. 園内は隅々まで目を配り、よく管理されている。また、イベントも充実し、新しい花を植えるなど毎年良くなっている点は評価できる。							
		【意見】								
		1. コロナ対策については、入り口の検温体制が緩い。また、屋外の遊具施設に人が集中していることから、もう一つ作って、密を避けるなどの対応を検討すべき。								
		2. コロナ対策の観点から、屋内で飲食させることがこれからの時代にそぐわなくなる可能性もある。キッチンカーや弁当販売なども可能ではないか。								
		3. レンタサイクルを拡充して園内を回る人が増えている。今後、危険箇所等のリスク管理をしっかりと行い、安全に楽しく回れるように整備して欲しい。								
		4. 光熱費節減のために、契約見直しによる新電力の導入を検討してはどうか。								
		【対応案】								
		1. 新型コロナウイルス対策として、R2年中にサーモグラフィカメラ(正面ゲート)と非接触型体温測定器(東ゲート)を公園入口にそれぞれ設置し、利用者の検温体制を整備する。また、園内には遊具施設が4箇所(屋外3、屋内1)あるが、1つの遊具に集中しないよう、案内表示や園内放送による誘導を実施している。								
		2. 園内の飲食については、キッチンカーの導入や弁当販売等によるテイクアウトを検討するとともに、園内収穫物を活用した食の提供のため、新型コロナウイルス対策を十分実施した上で、屋内カフェスペースの利用を継続する。								
		3. 坂道、カーブ等の危険箇所については、案内板により注意喚起を行っているが、加えて、安全性の向上を図るため、衝撃緩和材ガードレールや側溝の蓋の設置など、必要に応じた走行路の安全対策を計画的に実施していく。								
		4. 光熱費節減については、冷暖房のこまめな温度管理を引き続き行うとともに、今後に向けて、契約見直しや新電力の導入について検討している。								

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
		部会評価								
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
② 農林業 振興	【施設名(指定期間)】 大分県林業研修所 (H28.4.1~R3.3.31)  【指定管理者】 (公財)森林ネットおおいた  【担当部局】 農林水産部	所管課評価	24/30	16/20	12/15	3/5	12/15	12/15	79	C
		部会評価	24/30	16/20	12/15	3/5	12/15	12/15	79	C
		【評価】	1. 安全管理によく気を配っていることは評価できる。							
		【意見】	1. 食堂の3密対策は行った方がよい。 2. アンケートに「研修が連続した日程で仕事を空けられない」と意見があったが、日程の分散は出来ないのか。							
【施設所管課に対する意見】										
1. 林業従事者は指定管理者の努力で増えるのか。林業従事者を増やしていきたいという方向性があるなら、それに合わせたプログラムを県としても考えるべき。子供のVRシミュレーター体験など。										
【対応案】										
1. これまでの窓やドアの開放、互いに距離をとった着席を促すなどの対策に加えて、1テーブルに配置するイスを1つにして、利用人数を12名までに制限し、対策を強化した。 2. 研修内容は互いに関連性が強く、連続した日程で行うことが研修生の理解の促進につながると考えており、受講希望者が事前に日程を確保できるよう年間研修計画を年度当初に周知している。また、効率的な研修日程とすることで、研修生の通所負担の軽減を図っている。なお、今回のアンケート結果を踏まえ、連続した日程で参加できない受講者に対して、可能な範囲で補講やレポート提出により対応している。										
【施設所管課に対する意見対応案】										
1. 林業研修所は林業に必要な資格や技術を取得し易い環境を整備し、林業就業者を支援することを目的とした施設である。このため、研修所では受講しやすいスケジュールや満足度の高い研修の実施に努めている。また、県では研修プログラムについて、事業者等の要望を踏まえ指定管理者と検証を行うとともに、就労環境の改善を支援するなど、林業従事者の確保・育成に努めている。併せて、中・長期的な就業者の増加を目指して、日田林工高校の生徒を対象に、研修所を活用した体験研修を毎年実施している。今後は、学生や子供向けにVRシミュレータ等の操作体験を行うなど、より長期的な新規就業者の確保を図りたい。										

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
③ 港湾・公 営住宅		所管課評価	20/20	16/20	12/20	10/10	12/15	12/15	82	B
		部会評価	20/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15	86	B
<p>【評価】</p> <p>1. 民間のネットワークとノウハウで別府のポジショニングやブランドを活用してPRしている点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. トイレ・シャワーを24時間使いたいという利用者からの要望への対応は出来ないのか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 利用の増加に伴い、施設を拡充する必要がないか、将来的なニーズを把握する必要がある。</p>										
<p>【対応案】</p> <p>1. トイレ・シャワーの利用ニーズの詳細な把握とともに、時間外対応時の防犯・防火上の課題を整理した上で要望への対応を検討していきたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 令和4年度の将来ビジョン策定に向けて今後の方向性を検討する中で、必要な設備を検討していきたい。</p>										

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計 得点	評価 ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
① スポーツ	【施設名(指定期間)】 大分スポーツ公園 高尾山自然公園 大分県立武道スポーツセンター (H31.4.1~R6.3.31)  【指定管理者】 (株)大宣  【担当部局】 土木建築部	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
		所管課評価	16/20	12/20	16/20	8/10	9/15	12/15	73	C
		部会評価	16/20	12/20	16/20	8/10	9/15	12/15	73	C
		【評価】	1. アンケート内容が前回に比べて改善されており、回収率も向上しているのは高く評価できる。							
		【意見】	1. コロナだからイベント出来ないではなく、親子対象など間口を広げ、新たな発想でイベントを考える必要がある。 2. 武道スポーツセンター内2階の透明板への赤テープは良くない。設計者の意図が台無し。手垢が付いたら拭けばよい。 3. 大分市以外の利用が少ない。県民全体に目が向いていないのではないかと。もっと県民に親しまれる施設にしてほしい。 4. コロナ対策としてしっかりとした検温体制を整える必要がある。							
		【対応案】	1. ドームは例年地元の中学校が体育大会の会場として利用しているが、今年はコロナ対策の観点から、市内3高校からも体育大会の利用申込があった。この状況を新たなチャンスと捉え、次年度は他の高校にも案内し、利用促進につなげたい。 2. 観客等のガラス面への衝突防止や転落防止という安全面を考慮し、パーティションを設置しており、引き続き安全面を優先して対応していきたい。 3. スポーツ公園では県高校総体、中学校総体をはじめとする各種スポーツの主要大会が多数開催されており、大分市以外の多くの方に利用いただいている。また、例年開催されている「JA農機展示会」、「全国陶器まつり」等にも大分市以外から多数来場いただいている。今後も引き続き、市外からも足を運んでいただけるようなイベントの誘致や広報等を行っていきたい。 4. 現在コロナ対策としては、非接触型体温計による検温や連絡先等の把握を行っているが、今後も引き続き関係機関と協議しながら、状況に応じて必要な検温体制の構築に努めたい。							

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
① スポーツ	【施設名(指定期間)】 大分県立庄内屋内競技場 (H31.4.1~R6.3.31)	所管課評価	12/20	6/10	16/20	8/20	9/15	12/15	63	C
		部会評価	12/20	6/10	16/20	8/20	9/15	12/15	63	C
	【指定管理者】 由布市	【評価】	1. 由布高校ライフル射撃部の競技力向上に繋がっている点は評価できる。一方で、ライフル以外の施設利用も積極的に検討していくべき。							
		【意見】	1. ライフル射撃だけでは利用者が限定的となっている。屋内テニスコートは県民全体にPRして幅広く利用しやすくする。また、会議室は水彩画・切り絵教室や健康マージャン等で活用するなど、工夫して利用者を増やす検討をするべき。							
	【担当部局】 教育庁	【施設所管課に対する意見】	1. 県も県ホームページなどでしっかりとPRを行うべき。							
		【対応案】	1. 屋内テニスコートのPRについては、市報やホームページ、また地域総合型スポーツクラブと協力して行っていく。会議室の活用についても、多目的に利用できることを社会教育支援団体に周知し、利用率の向上を図る。							
		【施設所管課に対する意見対応案】	1. 県の庄内屋内競技場のホームページをリニューアルし、屋内施設でのテニス利用、指定管理者等が行うビームライフル射撃体験等を広報し、施設の認知度を高めていきたい。							

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
③ 港湾・公 営住宅	【施設名(指定期間)】 別府港機械管理駐車場・ 県営3号上屋・石垣地区緑 地 (H31.4.1～R6.3.31) 【指定管理者】 (株)おおいた観光サービス  【担当部局】 土木建築部	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
		所管課評価	16/20	12/20	16/20	6/10	9/15	12/15	71	C
		部会評価	12/20 ↓	12/20	16/20	6/10	9/15	9/15 ↓	64 ↓	C
		【評価】	1. 九州の東の玄関口としてのあり方を外部の意見も取り入れて、抜本的に見直すべきである。							
		【意見】	1. イベントがフリーマーケットや骨董市ばかり。公募の際はeスポーツの開催を提案していたが、2回しかやっていない。 2. イベントの主催者もマンネリ化している。新規で使ってもらえる人を開拓する必要がある。 3. フェリー会社の意向で物販が制限されているとのことだが、競合しない物販は出来ないのか。							
		【施設所管課に対する意見】	1. 玄関口にふさわしい施設の活用を、幅広く外部からのアイデアも取り入れながら検討するべきである。 2. 2階のショーケースは陳腐化が進んでおり、利活用策が見当たらなければ撤去を視野に検討してはどうか。							
		【対応案】	1. 今後は固定化したイベントばかりにならないよう、新しいイベントを計画する。eスポーツの開催については、実施回数を増やすよう努める。 2. 現在、施設を使用しているイベント主催者については、今後も継続して使用してもらえるように努め、新たなイベント主催者については、商工会議所等と協力し、誘致を行う。 3. 競合しない大分らしい物販が出来ないか検討する。							
		【施設所管課に対する意見対応案】	1. 九州の東の玄関口にふさわしい施設として活用できるよう、WGを設置し、外部の多様な視点を取り入れながら、施設の改善について検討し、具体策を立案する。 2. 2階のショーケースを含め、上記WGで施設のあり方を検討する。							

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階 所管課評価 部会評価	評価項目(得点/配点)					合計 得点	評価 ランク		
			目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理	
評価結果及び指定管理者評価部会の意見											
③ 港湾・公 営住宅	【施設名(指定期間)】 大分港大在コンテナターミナル (H31.4.1～R6.3.31)  【指定管理者】 (株)大分国際貿易センター  【担当部局】 土木建築部	所管課評価	12/20	16/20	12/20	8/10	12/15	12/15	72	C	
		部会評価	12/20	16/20	12/20	8/10	12/15	12/15	72	C	
		【評価】	1. 事故なく安全に運営管理されている点については評価できる。								
		【意見】	1. 大分港大在コンテナターミナル連絡調整会議での要望は現場の安全管理に対する重要な意見なので、迅速に確実に対応するとともに、その結果を評価部会でも報告してもらいたい。								
		【施設所管課に対する意見】	1. くん蒸庫の稼働率が低い。別に利活用できないのか、このまま持ち続けるのか等の検討が必要。								
		【対応案】	1. 大分港大在コンテナターミナル連絡調整会議での利用者からの要望のうち、緊急性の高いアスファルト舗装の修繕などは早期の対応に努めている。今後とも、重要度等を踏まえ、計画的かつ迅速、確実な対応に努めるとともに、評価部会にも対応状況を報告したい。								
		【施設所管課に対する意見対応案】	1. くん蒸庫に係る利用者ニーズを把握するとともに、令和4年度の将来ビジョンの策定に向け、ターミナル全体の利活用を含め、どうあるべきか検討していきたい。								

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)

施設種別	施設名等	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
① スポーツ	<p>【施設名(指定期間)】 大分県リバーパーク犬飼 (R2.4.1～R5.3.31)</p> <p>【指定管理者】 Goap(株)</p> <p>【担当部局】 土木建築部</p>	<p>【評価】</p> <p>1. R2.4月より指定管理者が豊後大野市から民間企業に変更された。ネット予約システムの導入など利便性向上に資する取組を行っている点は高く評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. アンケートのサンプル数が少ない。ネット予約時にアンケートを自動送信するなど工夫できないか。 2. サッカー利用に限らず、グラウンド利用可能な団体に幅広く聞き取りを行うべき。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. グラウンド横に自動販売機の設置が出来ないか検討するべき。</p> <hr/> <p>【対応案】</p> <p>1. グラウンド利用者には、同月内に複数回利用している方が多く、予約と連動してアンケートをお願いすると利用者の負担感につながる恐れがある。そこで、練習等の利用者に対して、年に1回以上、利用チーム全員にアンケート調査を実施するとともに、大会利用の際には、観戦者も含めた来場者全体にアンケート調査を実施することで幅広く意見を収集する。 2. ビジョン作成に向けて、サッカー関係者のみならず、グラウンド利用につながる可能性のある団体にニーズ調査をしていく。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. グラウンド横の市道沿いへの設置について、豊後大野市と協議している。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名等	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
① スポーツ	<p>【施設名(指定期間)】 大洲総合運動公園 大分県立フェンシング場 (R2.4.1～R5.3.31)</p>	<p>【評価】</p> <p>1. 施設が老朽化していることもあり、更衣室などコロナ対策に不安がある。</p> <p>【意見】</p> <p>1. コロナ対策として、入り口への検温器の設置や更衣室にサーキュレーターを入れるなど、すぐに出来ることはやった方がよい。</p> <p>2. ネットで施設利用の予約ができないかよく検討して欲しい。</p> <p>3. テニスを見る人の日よけ場所の設置など、利用者目線に立った施設の整備が必要。</p> <p>4. アンケートの質問項目が多すぎるので改善した方がよい。また、アンケート集計結果が数字の羅列で見にくい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 評価シートの内容はもっと簡潔に記載して欲しい。</p>
	<p>【指定管理者】 ファビルス・プランニング大分共同事業体</p> <p>【担当部局】 土木建築部 教育庁</p>	<p>【対応案】</p> <p>1. コロナ対策として、更衣室へのサーキュレーターの導入は早急に対応する。また、検温器設置などによる検温体制については、非接触型体温計による検温や連絡先等の把握を行っているが、今後も引き続き関係機関と協議しながら状況に応じて必要な検温体制の構築に努めたい。</p> <p>2. 他施設の導入事例を参考に、利用者の利便性を第一に考え、導入を前向きに検討する。</p> <p>3. テニスコートにおける大会主催者及び利用者の意見・要望を聞きながら、設置の是非及び設置の場所等について検討する。</p> <p>4. アンケートについては各施設ごとに実施し、利用者が回答しやすいよう様式を簡潔にする。また、集計結果についてもグラフ等を用いて見やすくなるように努める。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 評価シートについて、公園とフェンシング場を併せて評価する記載に改め、簡潔となるように努める。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)(続き)

施設種別	施設名等	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
<p>③ 港湾・公 営住宅</p>	<p>【施設名(指定期間)】 県営住宅等 (H29.4.1～R4.3.31)</p>	<p>【評価】</p> <p>1. 家賃の収納率の向上は評価できるが、入居率を上げていく努力がもっと必要ではないか。</p> <p>【意見】</p> <p>1. コロナの影響で収入が減少している人も多いことから、そういった人の入居ニーズを踏まえ、入居率を上げていく取組が益々重要になってくる。</p> <p>2. 子育て世代に使いやすいように改修しているのであれば、もっとアピールが必要ではないか。</p> <p>3. 応募しやすい工夫とは具体的にどうしているのか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 入居率が下がっている。ニーズが合っていないことが原因であれば、例えば、ニーズに応じた改修工事をもっと行うなどの対策をするべき。</p>
	<p>【指定管理者】 大分県住宅供給公社</p> <p>【担当部局】 土木建築部</p>	<p>【対応案】</p> <p>1. コロナの影響で、離職等により現に居住している住宅からの退去を余儀なくされた者については、一般の入居者とは別に、優先的に入居できる住宅を確保しており、今後も様々な入居者ニーズを踏まえた県営住宅の有効活用などにより、入居率向上の取り組みを進めていきたい。</p> <p>2. R元年度に子育て世帯向け改善工事を行った5戸の住宅については、現在、満室となっており、R2年度～R3年度で新たに10戸の改善工事を予定している。引き続き、住宅の入居者募集時期に併せてHPや市報等でアピールし、入居希望者への周知を図っていきたい。</p> <p>3. 現在大分地区では、退去後の空き住戸の修繕前に入居者を募集して応募のあった住宅の修繕を行う「修繕前入居者募集」を導入し、入居希望者の応募先の選択肢を増やすことにより、特定の人気住宅への応募の偏りにより募集しても入居希望者がいないといったミスマッチが生じないように工夫をしている。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 入居率の低下については、設備の老朽化が主な要因の一つとして考えられるため、その対策として給水管更新や外壁改修、屋上防水工事等を計画的に行っているほか、高齢者向けの改善工事(浴室・トイレへの手すりの設置など)や浴槽・給湯器の整備(R元～R3の3カ年で約180戸)を進めている。</p>

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑤ レクリ エーショ ン	【施設名(指定期間)】 大分県長者原園地 (H31.4.1~R3.3.31)  【指定管理者】 (有)吉武建設  【担当部局】 生活環境部	所管課評価	16/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15	82	B
		部会評価	16/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15	82	B
		【評価】 1. 猪が荒らした土地をこまめに整備するなど、施設の管理が徹底されていることは評価できる。  【意見】 1. キャンプ場は顧客のデータ分析をし、リピート客へ効果的にアプローチした方がよいのではないか。  【対応案】 1. 現在、SNSを活用した顧客ニーズの把握やデータ分析を行える専門の人員配置を進めている。今後は、SNS等を活用した顧客のデータ分析及び情報発信によって効果的にリピート客へアプローチを行う。								

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑤ レクリ エーショ ン	【施設名(指定期間)】 おおいた動物愛護センター ドッグラン・多目的広場 (H31.2.1～R3.3.31)  【指定管理者】 九州乳業(株)  【担当部局】 生活環境部	所管課評価	24/30	16/20	9/15	3/5	12/15	12/15	76	C
		部会評価	24/30	12/20 ↓	9/15	3/5	12/15	12/15	72 ↓	C
<p>【評価】</p> <p>1. 飼い主同士のトラブルに受付が積極的に関わるにより苦情が少ない点は評価できる。</p> <p>2. 猛暑対策では、けやきの植樹やミストの設置など動物愛護センターと連携し、しっかりと対応している点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. ホームページの最新情報が過去の情報まで出てきて、トップページが見づらい。</p> <p>2. 利用者にインスタに写真を上げてもらっているが、ホームページに誘導するなど工夫してはどうか。</p> <p>3. アンケート回答者数が少ないので、取り方を工夫するべき。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 新規、リピートの利用状況を管理すれば、どこに力を入れて広報すればよいか等色々な課題が見えてくるので、顧客情報の分析を行うべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 記事の表示を36個から12個に減らすとともに、既に終えたイベント等は表示を削除した。 今後も適宜、見やすいホームページへと更新していく。</p> <p>2. インスタグラムから動物愛護センターホームページへ誘導できるようリンクを作成する。</p> <p>3. 今年度からは、アンケート用紙を小さくして記入しやすくするとともに、煩わしさをなくすため、職員が利用者へ積極的に声をかけることで満足度などを聞き取るようにしている。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 指定管理者と連携し、昨年度は施設の稼働状況に合わせて効率的に職員を配置し人件費の抑制を図った。今後は、事前の利用登録情報や個別の利用状況からリピート頻度などを分析の上、効果的な広報等を実施し、リピーター確保やサービスの向上につなげる。</p>										

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑤ レクリ エーショ ン	【施設名(指定期間)】 ハーモニーパーク (H28.4.1~R3.3.31)  【指定管理者】 (株)サンリオエンターテイ メント  【担当部局】 土木建築部	所管課評価	16/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	80	B
		部会評価	16/20	12/20 ↓	8/20 ↓	10/10 ↑	12/15	12/15	70 ↓	C ↓
<p>【評価】</p> <p>1. 駐車場収入の増加は、指定管理者の努力と結果が結びついていて評価できる。</p> <p>2. トイレが和式8割:洋式2割だったが、和式2割:洋式8割に逆転したことは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. アンケート結果はパークではなく、ランドの満足度になっているのではないか。パーク利用者に対して調査し、その声を反映して評価できているか。パークを歩いている人だけでなく、トレインに乗ってパークを通った人からも満足度を調査すべきではないか。</p> <p>2. フェスティバルステージに行く通路、階段にキャラクターを使って楽しい仕掛けが検討できないか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. フェスティバルステージをどう活用していくかは、ビジョンの大きな要素の一つになる。</p> <p>2. 実証展示林は、今までどおりサンリオが管理するのか。ベンチャー企業等に任せることは出来ないのか検討できないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 広く満足度の調査をするため、パークの利用者に加え、トレインに乗ってパークを通った人へも対象を拡大する。さらにトレイン駅舎での用紙配布をおこなう。</p> <p>2. ランド部分と公園部分との調和という観点から、公園内に複数箇所ポイントを設置してのキャラクターを使ったスタンプラリー(クイズラリー)の実施を検討する。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. フェスティバルステージは県が管理する区域の主要施設であるため、県としても同様に考えている。ビジョン作成の際に十分考慮したい。</p> <p>2. 令和3年度中に、ハーモニーパーク全体のリブランド(魅力再生)を関係機関と協議しビジョンに反映させる予定。実証展示林についても、3年度設立予定の、竹林資源の利活用団体への委託も視野に入れ検討を進めている。</p>										

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑥ 社会福祉	【施設名(指定期間)】 大分県社会福祉介護研修センター (H28.4.1~R3.3.31)  【指定管理者】 (社福)大分県社会福祉協議会  【担当部局】 福祉保健部	所管課評価	16/20	16/20	20/20	0/0	16/20	20/20	88	B
		部会評価	16/20	16/20	16/20 ↓	0/0	16/20	20/20	84 ↓	B
<p>【評価】</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてオンライン研修を実施するなどの取組については評価できるが、受講者を広げていくという取組については少し弱いのではないかと。</p> <p>2. 入門研修の回数と受講者数が年々増加していることは評価できる。(H30:1回30名、R1:2回60名、R2:3回90名)</p> <p>【意見】</p> <p>1. 夜間利用について、わずか27人の調査から夜間利用ニーズなしと判断するのはどうなのか。アンケート対象を広げて、再度ニーズを把握してはどうか。</p> <p>2. 介護入門研修を受講する以前の介護に興味を持たれている方へのアプローチを検討してはどうか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 県として介護人材の育成についてどう考えるのか。不十分と考えるならば、どう方法で広げていくのかをしっかりと検討すべき。その中で、例えば夜間の新しい層の取り込みについてはどう考えていくのか等の方針を定めていくべき。</p> <p>2. 所管課評価について、単に目標指標を達成したから等の理由だけで高評価としているのは不十分。他の評価項目についての検討と数字の裏側にある背景や中身を分析すべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 当センターのホームページ上でのアンケートに加え、「介護入門者研修」(2回開催)、公開講座(10月、11月開催)、就職フェア(3年2月開催)の参加者等、アンケート対象を広げニーズを把握したい。</p> <p>2. 介護に興味を持たれている方へのアプローチとして、県で実施する「OPEN OITA PROJECT」と連携を図り、当センターのホームページにおいても介護の仕事の魅力発信を行う。また、介護研修センターの利用促進のための動画を作成し、研修の周知等を図りたい。 ※OPEN OITA PROJECT:大分を起点に地域をひろき、介護の仕事の魅力をひろく、地域人材密着型の魅力発信事業</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 介護人材の育成については、①多様な人材の参入促進、②離職防止・定着、③現場革新(生産性向上)といった課題があると認識しており、これまでも、県ではこうした課題に向けた取組を行っている。 さらに、今年度から新たに「おいた介護人材確保対策・現場革新検討部会」を設置し、大分県内の介護職員の現状を把握するとともにさらなる対策の強化に取り組むこととしている。 ご指摘の、夜間に研修を希望する方については、ニーズ把握を踏まえて研修の持ち方について引き続き検討していきたい。</p> <p>2. 所管課評価については、指定管理者の取組がどのように目標指標である利用者満足度や利用者数につながっているか、これまでより一層、具体的に把握するよう努めたい。</p>										

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑥ 社会福祉	【施設名(指定期間)】 大分県母子・父子福祉センター (H28.4.1～R3.3.31)  【指定管理者】 (一財)大分県母子寡婦福祉連合会  【担当部局】 福祉保健部	所管課評価	16/20	20/20	16/20	6/10	9/15	9/15	76	C
		部会評価	16/20	16/20 ↓	16/20	8/10 ↗	12/15 ↗	9/15	77 ↗	C
<p>【評価】</p> <p>1. ホームページの改修により電話相談の周知強化を行ったことで、相談件数が増加していることは評価できる。</p> <p>2. 関係機関への周知活動や利用促進依頼などの取組により、施設利用料収入が増収となったことは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 相談時間帯は現状で対応が十分と言えるか。</p> <p>2. 市町村の相談会情報が集約できる方法がないか検討してはどうか。</p> <p>3. 父子家庭も増えていることから、父が相談しやすい環境作りを検討してはどうか。</p> <p>4. ホームページのよくある質問のリンク先や回答について、分かりにくい部分があるので見直しをお願いしたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 所管課評価について、機械的に数値目標を達成したから高評価、数値目標のない取組だと通常の評価というのは、審査基準として適切といえるのか。もっと実質的な取組内容をしっかりと把握した上で評価をするべき。</p> <p>2. アンケート結果が良かったからという理由で最高評価にすると、もっと良くしようという考えにならない。現場の声が反映できるような</p> <p>【対応案】</p> <p>1. R2.7月からSNSによる相談受付を開始し、夜間でも相談できる体制となっているため(場合により回答は翌日)、現時点では十分である。</p> <p>2. 年に2回開催される、「母子・父子自立支援員研修会」でひとり親家庭の方に有益な相談会等の情報交換を行うとともに、その情報をホームページに掲載する。</p> <p>3. 令和元年度の相談件数599件のうち89件は父子へのきめ細かな相談対応を行っているが、今後さらに相談しやすいようホームページに「父子も相談可能」の表記を行った。</p> <p>4. よくある質問の回答は、基本的にホームページ内で完結するよう分かりやすい回答に修正する。また、リンク切れや曖昧なページに飛ぶ場合は、正しいリンク先となるよう改善する。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 数値目標がない「平等利用」や「安全対策」等の項目については、条例や規定で定められた事項を守っているか、成果を上げるための取組を行っているか等を加味して評価している。なお、今後は指定管理者に特に力を入れた点や頑張ったこと等をヒアリングし、数値目標のみならず、実質的な取組内容も把握して評価を行う。</p> <p>2. アンケートの回答率を上げることは、施設の性質上厳しいため、1と同様に、アンケート結果だけでの評価を行わないよう、所管課として努める。また、最高評価であった場合には、当該成果にとどまることなく、更なる改善を目指し、取り組んでいくよう指導を行う。</p>										

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑥ 社会福祉	【施設名(指定期間)】 大分県聴覚障害者センター (H28.4.1~R3.3.31)  【指定管理者】 (社福)大分県聴覚障害者協会  【担当部局】 福祉保健部	所管課評価	20/25	20/25	12/15	0/0	20/20	15/15	82	B
		部会評価	20/25	20/25	12/15	0/0	20/20	15/15	82	B
		【評価】 1. リモート手話、貸出しの電子化、夜間対応など利便性を高める取組を少しずつ広げていることは高く評価できる。 2. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかりと行っていることは評価できる。  【意見】 1. 広報が新規の聴覚障がい者にも届いているか。新規の人にも利用してもらう取組が必要。身体障害者更生相談所での案内など、幅広く情報提供すべき。  【対応案】 1. 新規利用者の開拓のため、従来より行っていた市町村や関係団体へパンフレットを送付する等の広報に加え、新たに身体障害者更生相談所の利用者に向けて各種事業等の周知を行った。 あわせて、聾学校と連携し、校内に新たに字幕の入った聴覚障がい者向けDVDライブラリーコーナーを設ける等して、センター事業の若年層への周知も強化していく。								

1 総括評価(5段階評価:指定期間最終年度)(続き)

施設種別	施設名等	評価項目(得点/配点)						合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
⑥ 社会福祉	【施設名(指定期間)】 大分県身体障害者福祉センター (H28.4.1～R3.3.31)	所管課評価	15/25	20/25	12/15	4/5	15/15	15/15	81	B
		部会評価	15/25	20/25	12/15	4/5	15/15	15/15	81	B
		<p>【評価】</p> <p>1. 利用者満足度は高いので、一度利用してくれればリピートされる可能性が高い。新たな利用者層の開拓や違った切り口でのアプローチなど新規利用者を増やす取組が必要。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 利用者数減少の原因を既存利用者の高齢化と新規掘り起こしが出来ていないことの2つに問題を切り分け、広報やターゲットを考えるべき。高齢化によるニーズ変化への対応や障がい者の新規の方と一般の新規の方への効果的な広報等を検討して欲しい。</p> <p>2. eスポーツなど新しい取組を行ってはどうか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. プール設備がすぐに壊れるなら抜本的な改修が必要。障がい者にとって必要な施設であれば応急処置ではない対策を検討すべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 高齢者のニーズ変化への対応および新規層への働きかけを下記のとおり行っていく。</p> <p>【高齢利用者への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート等により、利用者ニーズを丁寧に聴取するとともに、ハード・ソフトの両面において、利用環境の改善を行う。</li> </ul> <p>【新規利用者への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年齢に関わらずセンターを利用してもらえるよう、主催教室等について、特定の世代向けのものに偏らないよう、引き続き、配慮する。</li> <li>新規利用者を確保するため、障がい者(児)関連団体等を通じて、団体会員や各種施設利用者への働きかけを行う。</li> <li>マスメディア等を活用し、積極的なセンターの周知を図るとともに、ホームページも各種教室やイベント等に関する最新情報が見やすく提供出来るように、レイアウトや更新頻度等にも留意し、広報に努める。</li> </ul> <p>2. eスポーツについては、昨今、注目を集めており、健常者も障がい者も共に参加できるという点において、障がい者の社会参加を促進する上で、有用なツールであると言える。そのため、利用者の意見も伺いながら、導入について検討したい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 不具合箇所が生じた場合は、速やかな修繕対応を行っており、現状は問題なく利用できる状況にある。プールは利用ニーズも高く、今後も指定管理者と連携し、安全点検を徹底するとともに、計画的な保全管理を行っていく(R2年度:プール換気扇修繕予定)。</p>								

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)

施設種別	施設名等	評価段階 所管課評価 部会評価	評価項目(得点/配点)					合計 得点	評価 ランク	
			目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
評価結果及び指定管理者評価部会の意見										
④ 文化・コ ンベン ション	【施設名(指定期間)】 大分県立別府コンベンションセンター (H31.4.1~R6.3.31)  【指定管理者】 ビーコンプラザ共同事業体  【担当部局】 商工観光労働部	所管課評価	12/20	20/20	20/20	6/10	12/15	12/15	82	B
		部会評価	12/20	16/20 ↓	20/20	6/10	12/15	12/15	78 ↓	C ↓
<p>【評価】</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、迅速にマニュアルを策定していることは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. ホームページが古いイメージがする。また、スマホ対応になっておらず、見にくい。</p> <p>2. アンケートは色々な取組で回収率を向上させようと努力しているようだが、まだまだ実数が少ないので、期間を区切って集中的にアンケートを取るなど工夫をしてはどうか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. ビジョンについては近接する競合施設が県内施設になっているが、各地にあるコンベンションセンターが競合施設ではないのか。ターゲットをよく検討するべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. ホームページの改修を行う。</p> <p>2. 集中的にアンケートを取る期間を設定する。(大規模イベントが多い10月)</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 全国のコンベンションセンターの情報収集を行う。</p>										

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)(続き)

施設種別	施設名等	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計得点	評価ランク	
		所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
		評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
		所管課評価	16/20	20/20	16/20	10/10	12/15	12/15	86	B
		部会評価	16/20	16/20 ↓	16/20	10/10	12/15	12/15	82 ↓	B
④ 文化・コ ンベン ション	【施設名(指定期間)】 大分県青少年の森 大分県平成森林公園 大分県神角寺展望の丘 (H31.4.1~R6.3.31)  【指定管理者】 (公財)森林ネットおおいた  【担当部局】 農林水産部	【評価】	1. まだまだPRが不足していて、認知度が低い。PR次第では、更なる集客が見込められると思われるので、しっかりとPRを行ってほしい。							
		【意見】	1. ホームページについて、リンク切れ、スマホ対応になっていない、キャンプ場のネット予約が出来ない等の課題がある。しっかりと対応してほしい。 2. 新型コロナで団体利用が難しくければ、主なターゲットを家族に変えることも検討して欲しい。							
		【施設所管課に対する意見】	1. 大分市の中心にあり、集客がもっと期待できる施設。県として戦略を立ててPRするべき。							
		【対応案】	1. ホームページのリンク先のWebページが表示できない状態については、全てチェックを行い改善した。加えて、施設位置図について利用者からわかりにくいとの声があったため、R2年9月にグーグルマップに対応したものに改修する。スマホ対応、キャンプ場のネット予約については、改修費用の負担やネット予約に係る手数料負担について指定管理者と協議を重ねており、来シーズンに向けて対応したい。 2. これまでも家族をターゲットにH29年から3万部のポスティングや、H30年に自転車の更新を行ってきた。今シーズンのコロナ禍での利用者の分析や今後の感染状況を見ながら、来シーズンに向けてターゲットを家族へ絞ることも検討する。所管課としては来年度から県民の森を森林・林業環境教育の拠点フィールドとしての活用を計画しているため、のつはる少年自然の家とも連携し、コロナ対策を行った上で安心して団体利用が行なえることをアピールし、家族だけでなく団体も含めた多くの県民への利用を促したい。							
		【施設所管課に対する意見対応案】	1. イベントのPRのため新聞広告を年間107回、ラジオ広告を年間10回、ポスティングを3万部実施、近隣施設の「道の駅のつはる」でチラシの配布やPR動画の上映を行ってきた。Facebookにイベント情報や桜開花情報を載せる等SNSによる発信も行っている。今後は既存の利用者に加え、森林・林業環境教育のフィールドとして子ども達を中心に新たな利用者の確保に向けて、利用者ニーズに対応した戦略的なPR方法を企画し、地元地域おこし協力隊とのタイアップや県の広報媒体等の活用を図りながら、利用者の増加につなげたい。							

2 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)

施設種別	施設名等	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
④ 文化・コンベンション	<p>【施設名(指定期間)】 大分県立総合文化センター 大分県立美術館 (H30.4.1～R5.3.31)</p> <p>【指定管理者】 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団</p> <p>【担当部局】 企画振興部</p>	<p>【評価】</p> <p>1. 貸館利用者のアンケートの満足度は高いが、来館者の満足度が分からない。来館者の意見も反映することにより、施設の改善に繋がってほしい。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 総合文化センターのホームページがスマホ対応になっていない。また、会議室等のネット予約が出来るようにするべき。</p> <p>2. アンケートの回答者が貸館利用者だけになっているので、来客者の回答も記載して欲しい。</p> <p>3. 避難訓練は利用者との合同実施も検討してはどうか。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 県民や芸術文化関係者からどういう事を期待され、どう応えていくのかをビジョンに示すべき。把握すべき情報にはそういった観点のものが必要になってくる。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. センターのホームページについては今年度対応予定。会議室等のネット予約に関しても早期に実施できるよう検討したい。</p> <p>2. 貸館利用者向けアンケートだけでなく、センター、美術館共に来館者向けのアンケートも従来より実施している。また、来館者アンケートに限らず、自主事業の際や大分県芸術文化友の会「びび」の会員向けにも意見を伺い、より多くの方のご意見をいただけるよう取り組んでいる。次回の評価の際には来客者の回答もわかる形で記載する。</p> <p>3. 避難訓練は複合ビル管理者の株式会社エフ・ティー・シー大分等と合同で行っており、「利用者役」を設けるなど、実践的な避難訓練を実施している。また、利用者との合同実施については他館の実績等も参考にしながら今後検討したい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 県民や芸術文化関係者が参加する「文化振興県民会議」や「芸術文化ゾーン連絡会議」などにより意見をもらいそれをビジョン策定の参考にしていきたい。</p>